

# RFIDで血液製剤管理システム

株式会社eビジネスソリューション  
2023年8月



# RFID血液製剤管理システム

## 【システム特徴】

### 1. 血液製品の追跡と識別

- 各血液袋にはユニークなRFIDタグが取り付けられ、これによって製品の出所、採血日、有効期限などの詳細情報が関連付けられます。
- RFIDリーダーを使用して、血液製品の移動や在庫状況をリアルタイムで追跡できます。

### 2. 互換性とマッチング

- 患者のRFIDブレスレットと血液袋のRFIDタグを照合し、輸血の際の血液の互換性を確認することができます。これにより、輸血ミスを大幅に減少させることが可能です。

### 3. 自動化されたインベントリ管理

- 血液製品の在庫状況や期限切れの製品を自動で追跡し、在庫の補充や廃棄を効率的に管理することができます。

### 4. データの統合と分析

- RFID技術を用いて収集したデータは、データベースや医療情報システムと統合され、製品の使用状況、在庫の動向、患者の輸血履歴などの分析に利用されます。

### 5. 効率的なワークフロー

- スタッフはRFIDリーダーを使用して迅速に血液製品をスキャンし、必要な情報を瞬時に取得できます。これにより、手動での記録や検索作業が不要となり、業務の効率化が図られます。

### 6. 患者の安全性の向上

- RFID技術の導入により、輸血ミスや期限切れの血液製品の使用といった人為的なミスを大幅に減少させることができます。

# RFID血液製剤管理システム



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

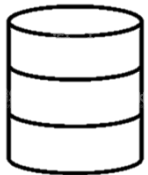
## 入庫



各血液袋にはユニークなRFIDタグが取り付けられ、  
製品の出所、採血日、有効期限などの詳細情報が関連付けられます。

構内LANでデータ通信

DB



サーバ



## 出庫



# RFID血液製剤管理システム

## 患者情報入力



RFIDラベル  
プリンタ

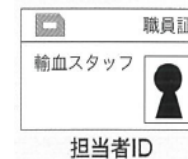


- 1, 来院患者のRFIDブレスレットを印刷する
- 2, 患者情報登録する

## 輸血実施



血液製剤



患者のRFIDブレスレットと血液袋のRFIDタグを照合し、  
血液製剤の正確性を確認する

構内LANでデータ通信

サーバ



DB



# RFID血液製剤管理システム

## 管理画面



構内LANでデータ通信



サーバ



DB



- 1, 血液製剤の在庫状況や期限切れの製品を自動で追跡し在庫の補充や廃棄を効率的に管理する。
- 2, 血液製剤の移動や在庫状況をリアルタイムで追跡する。
- 3, 収集したデータは、データベースや医療情報システムと統合され、製品の使用状況、在庫の動向、患者の輸血履歴などの分析に利用されます。

RFIDソリューションは、株式会社eビジネスソリューションへ  
お客様にぴったりのソリューションをご提案します。

## お問い合わせ先

株式会社eビジネスソリューション

〒135-0044

東京都江東区越中島 2 - 1 - 3 0 東日印刷STビル 4F

Tel 03-6240-3134

URL <https://www.ebskk.com>

Email [eigyou@ebskk.com](mailto:eigyou@ebskk.com)